

事業の基礎情報

琴平出発の周遊観光バスを誘致する協議会

実施主体	有限会社 琴空バス
事業実施地域	善通寺市・琴平町・丸亀市・三豊市・高松市
共創の類型	他分野共創・官民共創
他分野共創の類型	観光・まちづくり
共創パートナー	丸亀市観光協会・ホテルレオマの森・三豊市観光交流局・総本山善通寺・栗林公園観光事務所 こんぴら温泉旅館ホテル協同組合・琴平町観光協会・高松観光コンベンション・ビューロー
運行形態	周遊観光バスの運行
運行主体	有限会社 琴空バス

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

当該地域内には、木造天守閣の丸亀城や父母ヶ浜、総本山善通寺といった脚光を浴びている観光地があります。

また、高松地区には栗林公園や屋島山頂等の歴史的な景観地があります。

しかしながら、地元住民を含め、こうした観光地を巡りたい方にとって、特に自家用車を持たない（又は運転できない）場合は移動手段が限定的となり、割高な観光タクシー等を利用するほか無く、費用負担や時間的都合の面で観光（移動）をためらう要因となるなど非常に負担を強いられている状況です。

また、日帰り観光の際も同様であり、特に高齢者等の交通弱者にとっては、移動時間を要するために公共交通等で1日で観光するには負担が大きくなっている状況です。

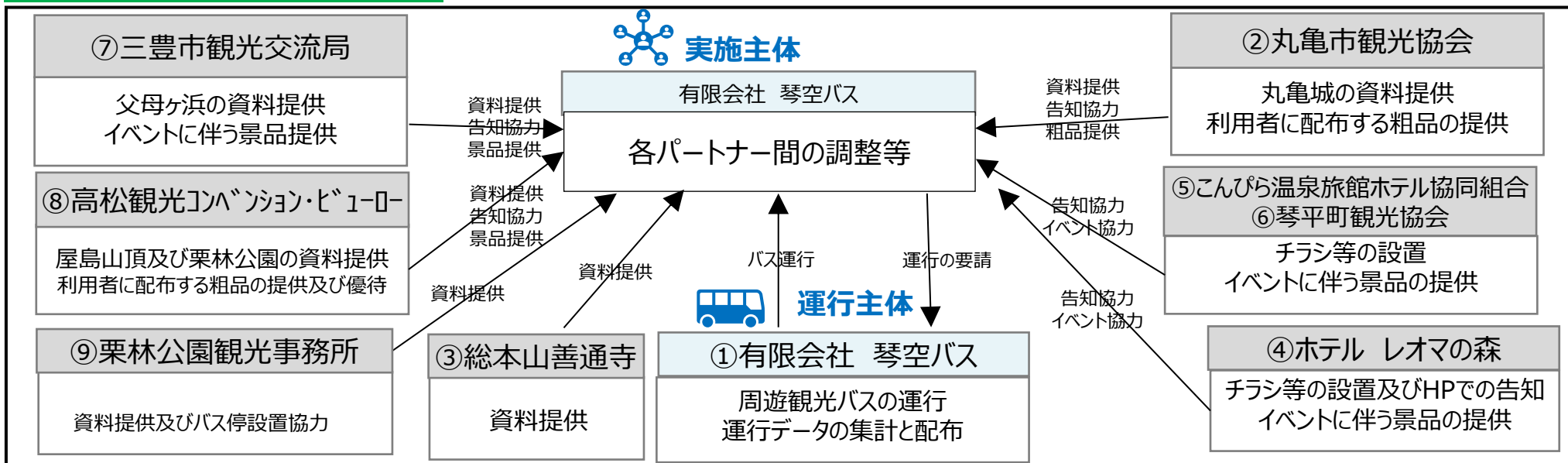
上記の課題を解消するために、日帰り旅行者を対象とし主要な観光地を巡ることのできる周遊バスを運行し、利用しやすい方法を模索するとともに、地元住民も含めた移動手段の確保を目的とします。

（事業の概要）

日帰りの移動者を対象とし、割安で主要な観光地を巡ることのできる周遊バスを2コース運行します。合わせて地域全体の活性化及び消費拡大を目的として観光協会等と連携し、利用者に対しては付加価値【特典付き】としてお得感のあるイベントを企画する等利用拡大を目指します。また取組の実証実験で得た結果を分析し、利用者のニーズを把握して周遊バス運行エリアの拡大を図っていきます。

事業の全体像・共創の仕組み

琴平出発の周遊観光バスを誘致する協議会



取組の詳細

（地域の関係者との連携・協働）

琴空バスは、地域住民及び観光客の要望に沿ったバスの運行を実施（JR琴平駅における鉄道との接続を意識した運行時間を設定）し、利用促進のためにPR・広報を行い、地域の足としての需要を探る。
また、琴平町内での散策が出来るように、観光施設等と連携し、イベント（スタンプラリーでの優待）を盛り込んだ魅力ある内容とし、お土産購入等での消費を促す。なお、イベントでの引換券交換による粗品等は、観光協会と協働し打ち合わせを行いながら実施する。

（実証事業により見込まれる効果）

特に、交通手段を持たない地元住民等からは、1日で観光施設等を周遊できる運行に対してのニーズは多くあり、移動の目的創出にも繋がるとともに、地域の維持・活性化に貢献するものだと考えています。

また、各共創パートナーからは、地域活性化のためにも、ぜひとも運行していただきたいとの強い要望・要請がありました。

付随する効果として、各観光地でのお土産等購入等による消費額増加、他エリアからの利用者が琴平駅を利用することによる鉄道の利用者増加、さらにイベント企画施設等への利用及び予約等の問い合わせの増加に繋がっていく取組となります。

取組の詳細

琴平出発の周遊観光バスを誘致する協議会

(事業実施手順・スケジュール)

■ 有限会社琴空バスが運営主体となり、下記内容にて実施予定です。

＜運行形態：道路運送法21条許可による乗合＞・・・これにより地元住民等の乗降も可能となる。

事業期間（参画申請/交付申請/プilot準備） 令和6年4月01日（月）～令和6年6月30日（日）

運行期間 【令和6年7月01日（月）～令和7年2月28日（金）】（225日）（予定）

※但し、以下の期間は運休と致します。（道路事情が混雑の為、運行時間に支障をきたす為）

令和6年08月10日（土）～令和6年08月18日（日） 9日間

令和6年12月28日（土）～令和7年01月05日（日） 9日間

中西讃方面コース	ホテルレオマの森（8:15発）⇒JR琴平駅（8:35着発）⇒（8:50着）総本山善通寺（9:40発） ⇒（10:10着）丸亀城天守閣（11:10発）⇒（11:45着）父母ヶ浜（12:40発）⇒⇒ ホテルレオマの森（13:25着）⇒JR琴平駅（13:45着発）（行程：約5時間30分）
高松方面コース	JR琴平駅（8:15発）⇒ホテルレオマの森（8:35着発）⇒（9:20着）栗林公園（10:30発） ⇒（11:00着）屋島山頂散策（12:20発）⇒ホテルレオマの森（13:30着発）⇒⇒⇒ ⇒JR琴平駅（13:50着発）（行程：約5時間30分）

※事前予約不要、途中行程での乗降可。（バス停設置については各市の担当者に打診済み）

※総本山善通寺では戒壇巡りが出来る時間を確保。 ※丸亀城では天守閣登閣時間を確保

※JR琴平駅からの出発時間については、公共交通機関の着時間に合わせて設定することで、地元住民等の日帰りでの利用がしやすいように調整する。

※スタンプラリー等のイベントを企画し、地元及び観光客の県内・県外の利用者別の集計のため、県名記入式の引換券とし、持参の方に粗品等を提供し、集計結果のデータを共有する。

(補助事業実施後の予定)

バス運行の開始後、2か月ごとに乗車実績等のデータを各共創パートナーと共有します。そこでデータ等をもとに、運行ルート等を検討し、利用者のニーズに合わせた目的地を選定するとともに、各事業者と打ち合わせを行いながらサービス向上を図ります。また、利用促進策についても割引券・粗品進呈・イベント告知等の企画等で地域交通として持続できるように来年度も展開していきます。